

噂のパーツを

# 試して 知るっ!

見た目、実用性、  
それとも価格?

気になるパーツを実際に試して良さを  
わかりたいというごくごく当たり前の欲求を体験した  
リアルなレポートをお届けするコーナー!

施工前

施工後



ジェルだから液ダレゼロ!  
ムラなし、無駄なし、手間もなし!



洗剤は、僅かに乳白色  
がかったゼリー状のジェル。  
一般的な溶剤よりも  
少量で伸びやすく、液ダレ  
しにくい。ボディへの密着  
性も高く、扱いやすい。あ  
る程度重ね塗りすることで  
効果も確実にアップする。

## YUKi ヨウキ カーシャンプー&ワックス パーフェクトボディジェル

問:有希化学株式会社 ☎ 025-282-9333  
<http://www.yuki-chemical.com>

■価格:オープン



今回実際に使ってみて感じたのは、必要な分だけ出して使うため、量を自分の意志でコントロールしやすく、使い過ぎてしまったりすることがないこと。汚れ落としというシャンプー効果に加え、撥水を維持するワックス効果も同時に期待できる点も旨味で、洗車+ワックスを1度にサッと済ませたい時短派には、コレくらいで扱いやすいほうが気楽でいいかも。もちろん効果はご覧の通り。施工前後で違いは歴然。水アカ等もしっかり落ちるなど、本来の洗浄力も充分デシタ!

扱いやすくサッとできる  
新感覚の時短系ジェル!  
日々酷使している愛車の疲れを癒すためにも、そろそろ洗車しようかなと思いつつ、正直面倒くさいなあって感じてしまっワガママなアナタに最適な、話題のカーシャンプー「パーフェクトボディジェル」が今回のお題。洗浄液がそもそも「ジェル」という意外性が目を引くけれど、商品のポイントが明快で、手間要らずで効率がいいってこと。シャンプーといえば溶剤をバケツで薄めて使ったりと手間がかかる場合があるけれど、コレは(砂ホコリ等を水で先に洗い流しさえすれば)スポンジなどに適量塗布して塗り込んで、あとは洗い流すだけと超カンタン。解説書を読んでから取りかかるような、まごころこしさを嫌うせつかなアナタにも最適だ。



## 驚きの効果!

肝心要の汚れ除去はもちろんのこと  
高い撥水性もしっかりと体感できる!

パーフェクトボディジェルはシャンプー効果もとても高く、意外に落ちにくい水アカだけでなく、タールやピッチといったガンコ系の汚れもしっかりと除去できるポテンシャルの持ち主。仮に汚れが思うように取れない、撥水が弱いと感じる場合は、再度作業するか、塗布するジェルの量を増やすことで狙う効果はしっかり得られるのでご安心を。一般的な液体シャンプーとはそもそも溶剤のノリが違うため、扱いもラクと、面倒くさがり屋の忙しいユーザーには最適。しっかり効きますよ!

撥水性



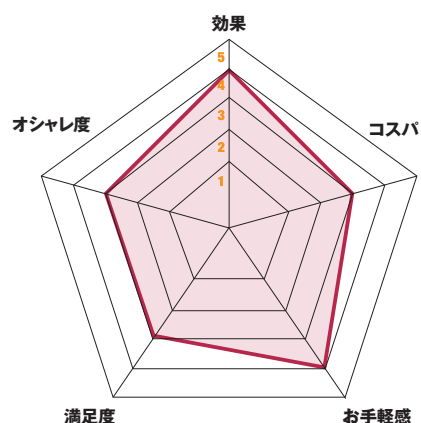
パーフェクトボディジェルの魅力のひとつは、撥水力をしっかりと目で確認できる判りやすさ。駐車場の環境や利用頻度にも大きく左右されるものの、適時利用すれば効果を長く維持できるはずだ。ちなみに、洗車後は水気をちゃんと拭き取っておきたい。



ジャオスの  
内田さんに  
試してもらったぞ!

職業柄デモカーの管理などで、洗車をする事も多いはずの内田さんも、今回の試みる教材でまず引っかけたのが、溶剤がジェルという新しさ。実作業も至って普通と、特別な知識も要らずできるラブな使いやすさも、「いいですね」と好感触だった。

## スタワゴ独断評価 グラフ



効果..... 4  
コスト..... 3  
お手軽感..... 4  
満足度..... 3  
オシャレ度..... 3

手軽で使いやすく、効果がしっかりと得られるという意味で高評価。実勢価格は、編集部調べで約1500円。315gの1本で、ミニバンサイズで2~3台分くらい利用可能なものの、万年金欠状態の担当編集としてはちょい割高な気が……と、ご覧の通りの評価に。オシャレ度はアイテムの性質上、そもそも評価しにくい部分ということで中間評価としたものの、ジェルという新鮮さや、カーシャンプーには見えないデザインは新鮮!

## 試してみた!

普通に洗車する、その感覚でOK!  
使い方は単純明快、ノウハウ不要

実作業はじつにシンプルなモノ。予めボディに付いたホコリやチリを水で洗い流したあと、ジェルをスポンジに適量含ませて塗り込む。作業日の陽射しの強さにもよるものの、ある程度塗布したのち水で洗い流せばOKと、通常の洗車の感覚で済む。汚れ落としに加えて、艶や撥水力を発揮するワックス効果も同時に期待できるのがウレシイ! ボディカラーはもちろん不問。すでにワックスがかかっているクルマに行っても問題ナシとのことだ。



ボンネットに満弁なくジェルを塗り込んでいく。ジェル自体はかなり伸びるものの、足りないと感じた場合は、その都度スポンジに補充しながらやればいい。



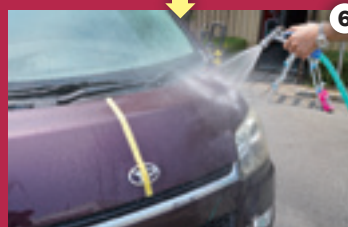
デモカーはL175ムーヴカスタム。効果が判りやすいようにボンネットセンターにマスキングをしたのち、向かって右側(助手席側)に施工してみることにした。



写真は塗り込み終わった状態。運転席側の純正ボンネットと、明らかに表面が違う。ボディへの密着性が高く、溶剤がしっかりと留まっている感じが判るはず。



どんなシャンプーやワックスでも同じだが、まずはボディ表面に付いた砂やホコリといった汚れを水で洗い流す。頑固系の汚れがある場合は、スポンジも使う。



ジェルの溶剤が乾かないうちに、ホースの水でボンネットの表面を洗い流す。この際とくにスポンジで擦る必要はなく、流水を適量掛けてあげるだけでOKだ。



スポンジにジェルを適量塗布。勢い良く押すとドバッと出てしまうため、慣れるまでは加減すべし。その後の伸びが良くなるため、スポンジは遅らせておこう。



単純に水を掛けただけで、ご覧の通りの差に。施工前後での撥水力の差は歴然だ。運転席側が親水した状態に対し、ジェルを塗り込んだ助手席側は水玉と、撥水が効いていることが手に取るように判る。ワックスの効果は顕著に表れる。